

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 ロボット支援下胃切除術において Bed side surgeon が操作するリニアステープラを用いた吻合の安全性とコストメリットの検討

【研究対象者】

2018年11月～2020年3月までの間に、消化器外科においてロボット支援下胃癌手術を受けられた方

【利用している検体・診療情報等の項目】

〔検体〕 なし

〔診療情報等〕 診断名、年齢、性別、体重、身長、基礎疾患、採血結果、手術内容、術後経過、麻酔の種類、薬剤の種類など

【利用の目的】

消化器外科においてロボット胃癌手術と受けられた患者さんに対して吻合部の安全性の検討を行います。

【研究について】

遺伝子解析研究 (有・)

営利企業との共同 (有・)

【利用期間】

倫理審査委員会承認後から 2025年12月31日まで

【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研究責任者：消化器外科 池田 貯

問い合わせ担当者：消化器外科 池田 貯

対応可能時間：平日9時～16時

電話：0952-24-2171 (代表)

Eメール：rinsho@koseikan.jp (臨床試験推進部)